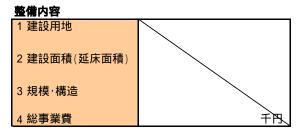
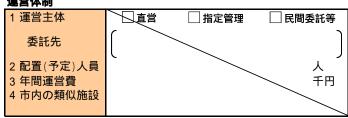
事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

	コード		名	称		区分	コード		名	称				
事業名	97 1	国際方法:	始祖事 举 (夕	文化共生事業)		会計	01	一般会計						
尹未口	9/ 1	当际又加:	性性事素(多)	人心六工尹未)		款	02	総務費						
基本	55	ᇪᄝᆚᅩ	ちはでき サム	主できる地域社会をつくる	z	項	01	総務管理費						
施策	55	が国人と	∠ /// СС\ Д :	主てるの地域社会でライク	<i>y</i>	目	07	文化振興費						
施策	1	タかルサ	と共生社会の構築			細目	102	国際交流推進事	業					
加 块	'	夕又10六.	₹		細々目	01	国際交流推進事業							
基本	計画該	当頁		188	行	革大綱(の重点	点事項番号						
担当部課	コート	*	040200		1	評価者		澤田 洋子	連絡先	22 -	9624			
1년 크 리기하	名称		企画振興	理部文化国際課		氏 名		净田 汗丁	连桁兀	(内線)	2120			

-	葉の計画・内容						
	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)					
事業目的							
柜	ファイス (アンス・アンス・アンス・アンス・アンス・アンス・アンス・アンス・アンス・アンス・						
厚	数年度 平成 年度 T	推進指針(平成19年3月策定)					
本年度事業内容	活オリエンテーション及び多言語生活相談実施。 伊賀市外国人住民協議会を5回開催した。						



運営体制



事業種別	継続	単独	車業類型	ソフト事業

事業実績

T-75/76									
活動指標	単位		実終	責値		目標値			
/立到打印信	丰位		H17		H18	H19	H20		
多文化共生相談の実施(年/回)	回数	目標		目標	30	35	40		
多文化共主伯談の美施(牛/四) 	四奴	実績	24	実績	27	33	40		
多言語広報誌の配布(月/部)	部数	目標		目標	1000	1100	1200		
多言語仏牧誌の配布(月/部)	一口が女人	実績	890	実績	1000	1100	1200		
多言語広報誌の設置箇所数	箇所	目標		目標	30	FO	55		
夕古品仏牧師の改具直別数	道別	実績	不明	実績	45	50	55		

2次評価対象分

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位		実終	目標値				
争業の成素を測る指標	指標設定の考え力	丰世		H17		H18	H19	H20	
オリエンテーション・相談者数	事業内容の周知徹底を図り、来訪者を増や	1	目標		目標	500	750	800	
オリエファーション・旧談自致	す	^	実績	402	実績	727	750	800	
			目標		目標				
			実績		実績				

計1四		
評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	言葉の問題、文化や生活習慣などの違いから、ごみ出し等近隣住民とのトラベルが増加傾向にある。
有効性	3	多文化共生相談の広報活動を行ったことにより、相談日に在住外国人の来訪者が増え、また関心のある日本人市民からの問い合わせが増えた。
達成度	3	ほぼ計画どおりに達成できた。
効率性	4	生活オリエンテーションにおいては、(財)三重県国際交流財団との協働事業であったため、財団から職員2名の派遣があり、人件費は掛かっていない。 平成19年度からは、NPO団体へ委託し、NPO団体、伊賀市国際交流協会と市の協働で実施している。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
Α	現状維持	次年度より民間・NPO団体との更なる連携を図り、協働事業として専門的なノウハウを取り入れる。

	年度	:		平成1	7年度	表 決算内	容	平成1	3年度	決算内容	3	平成1	9年度言	一	平成	20年度	甚 計画内容		平成 2 1	年度	計画内	容			計画内容	<u>ş</u>
	+15	• \		事業内容	数量	単位	金額	事 業 内 容	数量	単位 3	金額	事業内容	数量单	単位 金 岩	事業内容	数量	単位 金 額	頁	事 業 内 容	数量	単位	金 額	事業内容	数量	単位	金額
选 打 为 万	,		事業内容	報償費 旅費 筆耕翻訳料 負担金 その他			15 62 163	報酬 共済費 報償費 旅費 耕翻訳料 負担金 その他			336 156 18 100	共済費 報償費		(-	F円) (761 報酬 195 共済費 360 報償費 47 旅費 10 筆耕翻訳料 100 負担金 22 その他			480 156 30 150	報酬 共済費 報費 旅費 禁耕翻訳料 負担金 その他			195 516 156 30 150	報酬 共済費 報償費 旅費 筆耕翻訳料 負担金 その他			(千円) 1,761 195 480 156 30 150 22
	(%)			事業費計(A)			578	事業費計(A)			2,039	事業費計(A)			495 事業費計(A)		2	,794	事業費計(A)			2,830	事業費計(A)			2,794
		事業投入人員		人件費 (B)	0.8	人	5,760	人件費(B)	0.8	人	5,760	人件費 (B)	0.8	人	760 人件費(B)	0.8	人 5	,760	人件費(B)	0.8	人	5,760	人件費(B)	0.8	人	5,760
T		フルコスト (A)+(B)			_		6,338				7,799			-	,255		8	,554				8,590				8,554

車業費(人佐養除()の財源内訳

-	荣員	【(人忤寅除く)の財源内訳						
(A	١)	事業費	578	2,039	2,495	2,794	2,830	2,794
		国庫支出金						
A	\	県 支 出 金						
<i>σ</i> .	, L	地方債						
北	1 5	受益者負担						
// 		そ の 他	11	22	17	17	17	17
訓	ťΣ	一般財源	567	2,017	2,478	2,777	2,813	2,777
		計	578	2,039		2,794	2,830	
佳	± 7	その他特定財源の名称·補助基本額· ▼	国際交流基金利子 11千円	国際交流基金利子 22千円	国際交流基金利子 17千円	国際交流基金利子 17千円	国際交流基金利子 17千円	国際交流基金利子 17千円
1件	単字	<u>«</u>						
	기차	・ 也方債の区分と充当率等						